

警 察 署 協 議 会 会 議 録

飯塚警察署協議会

開催年月日時	令和5年5月17日 午後4時00分 から 令和5年5月17日 午後5時35分 まで				
開催場所	飯塚警察署3階会議室				
出席者	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 30%; border-right: 1px dashed black; text-align: center;">警察署協議会</td> <td>会長以下8名</td> </tr> <tr> <td style="width: 30%; border-right: 1px dashed black; text-align: center;">警 察 署</td> <td>署長、副署長、会計管理官、地域管理官、刑事管理官、総務課長、会計課長、刑事第一課長、刑事第二課長、地域第一課長、交通第一課長、交通第二課長、警備課長、事務局（14名）</td> </tr> </table>	警察署協議会	会長以下8名	警 察 署	署長、副署長、会計管理官、地域管理官、刑事管理官、総務課長、会計課長、刑事第一課長、刑事第二課長、地域第一課長、交通第一課長、交通第二課長、警備課長、事務局（14名）
警察署協議会	会長以下8名				
警 察 署	署長、副署長、会計管理官、地域管理官、刑事管理官、総務課長、会計課長、刑事第一課長、刑事第二課長、地域第一課長、交通第一課長、交通第二課長、警備課長、事務局（14名）				
議 事 概 要					
<p>【開会】</p> <p>【会長挨拶（要旨）】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 本日は、飯塚警察署協議会委員の皆様、飯塚警察署の皆様には大変お忙しい中、多数御参加いただき、感謝申し上げます。 ○ 弊社では、複数のセキュリティソフトの導入と、各クライアントの監視、サーバの分散を行うなど、インターネットセキュリティを強化している。 ○ セキュリティ会社の話によると、一部上場企業でもインターネットセキュリティについて従業員に周知を図っていたにもかかわらず、偽の迷惑メールを送信すると、2～3パーセントの者がウイルスに感染したメールを開封してしまうとのことであった。 ○ いくら説明会を実施しても100パーセントの対策は不可能と聞いたことから、今回、インターネットセキュリティを強化することにした。 ○ 皆様も、パソコン、スマホなどでインターネットに接続する機会が多いと思うので、今一度、インターネットセキュリティについて考えていただきたい。 <p>【署長挨拶（要旨）】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 本日はお忙しい中、御出席いただきお礼申し上げます。 ○ 4月末現在の当署の治安概況を説明させていただくと、刑法犯認知件数、検挙件数ともに大幅に増加している。 ○ 繰り返し犯行を行っていた侵入盗の被疑者を検挙し、新たに被害届を受理したことで刑法犯認知件数が増加したものである。 ○ 罪種別では、窃盗が刑法犯認知件数全体の約7割を占めている。 ○ そのほか、特殊詐欺の被害が増加し、飲酒の機会が増えたことにより粗暴犯も増加した。 ○ 交通情勢については、県下では交通事故、交通事故死者数共に増加傾向にある 					

議 事 概 要

が、当署管内においては、4月末現在で交通事故発生件数は前年比横ばい、死者数0という状況である。

- 安全で安心な道路交通を確保するためにも、引き続き広報啓発、街頭活動、交通指導取締りを進めてまいりたい。
- 先ほど、独身寮を視察していただいたが、非常に充実した設備となっており、以前の独身寮と比べて職員の処遇が改善された。福利厚生が良くなれば、優秀な人材の確保にもつながると思う。
- また、独身寮等の職員住宅は、警察署の近くにあり、管内において大規模な事故や災害が発生した際の有事即応体制を確立するためにも重要な施設でもあることを理解いただきたい。

【報告事項】

警察署からの報告事項

- 1 独身寮視察
- 2 飲酒運転の現状と対策（交通第一課長）
 - (1) 福岡県の飲酒運転事故情勢
 - (2) 飲酒運転の検挙状況
 - (3) 飲酒運転撲滅に向けた取締りの推進
 - (4) 飲酒運転を許さない社会環境づくりの推進
- 3 福岡県警察におけるカスタマーハラスメント対策（総務課長）

【質疑応答】

- 会長から「酒酔い運転の罰則は5年以下の懲役又は100万円以下の罰金となっているが、どういう基準で判断されるのか。」旨の質疑に対し、交通第一課長から「量刑については裁判官の判断になる。事件の軽重や個人の様々な事情に応じて決められることになる。」旨の回答があった。
- 会長から「飲酒運転はどのような人がするのか教えていただきたい。」旨の質疑に対し、交通第一課長から「アルコール依存症の人もいれば、酒を飲むことで気が大きくなってしまい、近場へ買い物に行くために飲酒運転をする人もいる。」旨の回答があった。
- 委員から「カスタマーハラスメントの対応等について教えていただくことは可能か。」旨の質疑があり、総務課長から「共有できるものについては、協力させていただく。」旨の回答があった。

【飯塚警察署の業務運営に対する意見要望】

- 委員から「コロナが一定の収束を迎えており、民間団体や企業の地域に密着したイベントが増加している。今年は、花火大会や山笠を行うという話を聞いているので、各種許可申請について教示していただきたい。」旨の要望があり、署長から「交通規制や雑踏警備については、イベントが円滑かつ安全に行われるよう主催者と協議していきたい。」旨回答した。
- 前回の協議会で、会長からの要望である冷水道路におけるライブカメラの設置について、交通第一課長が「冷水道路を管理している県土整備事務所に確認したところ、冷水トンネルは保守管理用のカメラが設置されているとの回答がなされたことから、ライブカメラの設置要望が上がっていることを伝えた。進展があれ

議 事 概 要

ばまた報告する。」旨回答した。

【閉会】

以上で、第2回飯塚警察署協議会を閉会する。